

# バンガード®・米国中期政府債券ETF

2017年3月31日現在

VGIT

## 投資アプローチ

- ブルームバーグ・バークレイズ米国政府債浮動調整（3-10年）インデックスのパフォーマンスへの連動を目指します。
- 米国中期国債市場への分散したエクスポージャーを提供します。
- インデックス・サンプリング法を用いたパッシブ運用です。
- 信用力の高いインカム・ゲインを提供します。

## ベンチマークについて

- ブルームバーグ・バークレイズ米国政府債浮動調整（3-10年）インデックスは、米国債、政府機関債、および米国政府が保証する社債や米国外の発行体による米ドル建て債券のうち、残存期間が3~10年のもののパフォーマンスを測定する指数です。

## パフォーマンス実績

2017年3月31日までのトータルリターン<sup>2</sup>

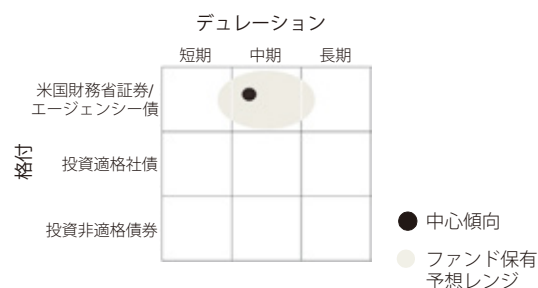
VGIT（設定2009年11月19日）	四半期	年初来	1年間	3年間	5年間	設定来
基準価額（NAV）リターン <sup>3</sup>	0.77%	0.77%	-1.36%	2.18%	1.66%	2.99%
市場価格リターン <sup>4</sup>	0.79	0.79	-1.38	2.19	1.66	2.99
ブルームバーグ・バークレイズ 米国政府債 浮動調整（3-10年） インデックス	0.72	0.72	-1.27	2.30	1.75	3.09

上に掲げたパフォーマンスのデータは過去の実績であり、今後の結果を保証するものではありません。投資リターンと元金価額は変動するため、投資家が持分を売却する時には、その価値が当初のコストを上回る、あるいは下回ることがあります。また現在のパフォーマンスは上述のデータを上回る、あるいは下回ることがあります。

インデックスに直接投資することはできません。

投資商品：FDIC保険対象外・銀行保証なし・投資元金損失のリスクあり

## 投資フォーカス



## 概要

ベンチマーク	ブルームバーグ・バークレイズ 米国政府債浮動調整（3-10年） インデックス
経費率 <sup>1</sup>	0.07%
配当スケジュール	毎月
ETF純資産総額	10.54億米ドル
ファンド純資産総額	21.18億米ドル
設定日	2009年11月19日

## 取引情報

ティッカー・シンボル	VGIT
CUSIP番号	92206C706
IIV（イントラデイ・ティッカー）	VGIT.IV
インデックス・ティッカー（Bloomberg）	BGF3TRUU
上場取引所	NASDAQ

## ETFの主なデータ

	バンガード・ 米国中期 政府債券ETF	ブルームバーグ・ バークレイズ 米国政府債浮動調整 （3-10年）インデックス
構成債券銘柄数	158	271
平均デュレーション	5.2年	5.2年
平均実効残存期間	5.6年	5.6年
短期準備金	0.6%	—

<sup>1</sup> 直近の目録見書の記載から（2016年12月22日付）。ファンドの現在の経費率は、目録見書に記載されている数値よりも低い、または高い可能性があります。

<sup>2</sup> 期間1年未満の数値は累積のリターンです。それ以外の数値は平均の年次リターンです。ファンドのパフォーマンス実績は、配当金とキャピタルゲインの再投資を含む、税引前および経費差引後の数値です。ベンチマークとなるインデックスが示すのは、さまざまな金融資産にかかる、ファンドマネジャーによる運用がされていないリターン、あるいは平均リターンであり、ファンドの相対的なパフォーマンスを検討する上で、ファンドのトータルリターンとの比較対象となります。

<sup>3</sup> 米国東部時間午後4時、すなわちニューヨーク証券取引所の大引け時の基準価額。

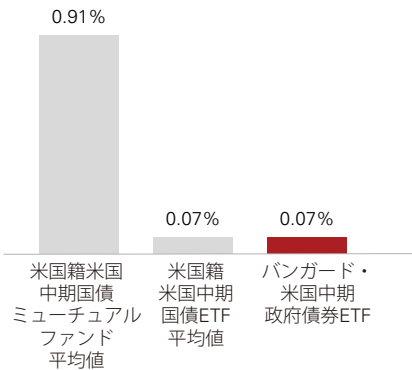
<sup>4</sup> 市場価格リターンは、NAVの計算が行われる時間、すなわち通常は米国東部時間午後4時における売り買い気配値の中間値を用いて計算します。

# バンガード・米国中期政府債券ETF

2017年3月31日現在

VGIT

## 経費率の比較<sup>1</sup>



## 発行体別構成比率

アセットバック証券	0.0%
コマーシャル・モーゲージ担保証券(CMBS)	0.0
金融	0.0
米国外の発行体	0.0
政府モーゲージ担保証券	0.0
工業	0.0
米国財務省／政府機関	99.8
公共事業	0.0
その他	0.2

## 実効残存期間別構成比率

1年未満	0.2%
1～3年	0.0
3～5年	51.7
5～10年	48.1
10～20年	0.0
20～30年	0.0
30年超	0.0

## 格付別構成比率<sup>2</sup>

米国政府	99.8%
Aaa	0.2
Aa	0.0
A	0.0
Baa	0.0
Baa未満	0.0

<sup>1</sup> 直近の目論見書に記載されているバンガードETFの経費率です。ミューチュアルファンドとETFとの間には大きな違いがあります。ETFはミューチュアルファンドと異なり、流通市場において終日にわたって絶えず値付けされ、証券ブローカーの仲介によって、基準価額にプレミアム／ディスカウントを加えて売買されます。この仲介に対しては手数料が支払われます。出所：Lipper, a Thomson Reuters Company、およびVanguard、2015年12月31日

<sup>2</sup> 信用格付は通常AAA（最高）からD（最低）の範囲で評価されます。NRは格付なしの債券を表します。NRの証券は、バンガード・ファンドがキャッシュマネジメントのツールとして利用しているバンガード・マーケット・リクイディティ・ファンドまたはバンガード・ミュニシパル・キャッシュ・マネジメント・ファンドの投資対象となる高格付マネーマーケット短期証券に含まれることがあります。米国財務省証券、米国政府機関債、米国政府機関モーゲージ債は米国政府に含まれます。ムーディーズ・インベスターズ・サービス（ムーディーズ）、フィッチ・レーティングス（フィッチ）およびスタンダード&プアーズ（S&P）が付与する格付に基づく、各債券の信用評価情報は、パークレイズから入手しています。格付機関3社すべてによる格付が取得できる場合はその中央値、格付機関2社による格付が取得できる場合は低い方の格付、取得できる格付が1社のみ場合はその1社の格付を採用します。

バンガードETFにおける受益証券の設定または交換は、通常数百万ドル単位のクリエーション・ユニット（原資産バスケットおよび現金）の引き渡しによってのみ行われます。投資家は、流通市場においてバンガードETFの受益証券の売買を行い、証券取引口座にこれらの受益証券を保有しなければなりません。その際、投資家は仲介手数料を課されます。また、ETF購入の際には基準価額を上回る金額を支払い、あるいは売却時には基準価額を下回る金額を受け取る可能性があります。

すべてのETF商品はリスクにさらされており、元金が失われる可能性があります。債券ETFへの投資には金利リスク、信用リスク、インフレリスクが伴います。米国債および米国政府機関債に対する米国政府の信用の裏付けは原証券のみに適用されるものであり、ETF受益証券価格の変動を防止するものではありません。

パークレイズ・リスク・アナリティクス・アンド・インデックス・ソリューションズ・リミテッドまたはその関連会社（以下「パークレイズ」）は本商品のスポンサーではなく、またその保証、販売および販売促進も行なっていません。パークレイズは、本商品への投資の妥当性または証券一般への投資の妥当性に関して、何らかの表明をすることは一切いたしません。パークレイズが有するバンガードとの唯一の関係は、パークレイズが、バンガードまたは本商品とは無関係に定義、組成、算出するインデックスのライセンスを付与することだけです。パークレイズは、インデックスの定義、組成、算出において、バンガードまたは本商品の所有者のニーズを考慮に入れる義務は一切ありません。パークレイズは、本商品の管理、マーケティングまたは取引に関する義務または責任を何ら負うものではありません。

バンガードETFについての詳しい情報は取扱い証券会社にお問い合わせください。また、投資目的、リスク、手数料、経費、その他重要情報等を十分に検討ください。